

支部だより

令和7年7月
第104号

支部長就任へのご挨拶

この度、兵庫県建築士会加古川支部の支部長に就任いたしました坂上浩司です。これまで私は、当会の「進取の気風と自由闊達なびのびとした雰囲気」の中で、30年以上に渡り皆さんと共に様々な活動に取り組んで来ました。これからは培ってきた経験と人との絆を糧にして、会員さんは勿論、地域社会に取って、更に魅力ある建築士会の為に微力を尽くして参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

加古川支部は令和6年に創立60周年を迎えましたが、建築の専門家としての自己研鑽と共に、一貫して地域に密着した活動を続ける事で、建築と社会との繋がりを築き、建築士の社会的地位の獲得に努めてまいりました。現在では市民向けの建築相談や連携した防災や住教育普及啓発、地域社会との協働のまちづくり支援、実践活動などを通じて、公益社団法人として、建築士の特化した安全安心な住まいや街づくりに繋がる多彩な社会貢献を目指して参ります。

この様に幅広い活動の原動力は、何と言っても建築士会の多様性の組織力です。建築士会の資格を有する皆様との連携で専門領域は設計、施工、研究、教育、審査、福祉など幅広く、この多様な【人材】こそが当会の持つ大きな魅力であります。会員としてお互いに尊重し、認識して理解を深め合う中で、自らも成長して行ける場所です。

今や世界は情報化社会となり、即座に情報が飛び交う時代となりましたが、ニーズに答える核心を掴み正しい内容を選定し、社会に発信して参りたい物です。また会議の方法はオンラインやリアルでのランダムな取り組みも全国の建築士会メンバーとのダイレクトな連携が期待出来、今後の組織運営の拡大に繋がる事でしょう。

現在、EXPO2025が開催されております。会場には昨年研修会にて、ご講演頂いた KANEKA さん・スペイン館の建設された同士の皆さま等の素晴らしいパビリオンへもいち早く見学に行き皆様と世界レベルでの科学技術・文化・歴史を研鑽し、地球・自然を基調とした、建築士としての英気を養って参りたいものです。

これからも、建築士としての職能と社会的地位の向上のため、我々会員が積極的に様々な活動に参画し、広く当会の内外でのつながりを持てる機会と環境を整えて行く事が大切です。青年部会規

定の目的に「青年建築士のエネルギーを結集し相互の親睦と向上を図り、明日の建築士会発展の原動力となり社会に貢献することを目的とする」と明記されております。士会創立70周年に向け、皆様と共に活力と魅力ある建築士会を作って参りますので宜しくお願い致します。

70周年への目標とし、会員同士の切磋琢磨と創意工夫で互いの親睦を深める。男女参画による住生活・少子高齢化社会での介護参画育成者の拡大。我が支部は県下でも有数の青年部活動が盛んで注目されており、今後も青年部のご活躍に賛辞を送ります。そして東播磨地域での子供たちが、我が郷土を誇りに出来るふるさとを目指します。

目標は遥か彼方ですが同志との絆から必ずや達成に向け着実な行動から、皆様のお力をお借りし必ずや加古川支部の活躍を兵庫県下に示して参りますので今後共宜しくお願い致します。

季節は温暖化で天変地異の気候変動が気になりますが皆様のご健康と益々のご活躍にご期待申し上げます。

(支部長 坂上 浩司)

“納涼懇親会” のご案内

会員の皆様 毎日暑い日々を過ごされているかと思ひます。

令和7年8月23日(土) 毎年恒例の加古川支部納涼懇親会を行います。

今回は JR 利用者・山陽電車利用者ともに行ける明石へ行ってみようとなりました。大勢の方のご参加をお待ちしております。

暑い中キンキンのお酒を呑みながら懇親を深めましょう(๖^ۖ^)

大勢の方のご参加をお待ちしております。

日時 令和7年8月23日(土)

18:30 開始 集合 18:15

場所 明石海鮮わら焼き小屋 個室居酒屋

た藁屋 明石駅前店

078-945-6600

明石市東仲ノ町 11-25

テネシービル 3F

JR 明石駅より徒歩 1 分

三井住友銀行向かい、鳥貴族があるビルの3階です。

参加費 6000 円



申し込み期限 令和7年8月12日(火)
申し込み方法 4面よりお申込みください。
当日連絡先 竹下 090-7113-1380
永田 080-3764-4179

令和7年度 加古川支部(第62回) 通常総会 結果報告

会員の皆様には、平素より何かとご協力をいただき誠にありがとうございます。

おかげさまで、加古川支部(第62回)通常総会
は下記のとおり開催され、すべての議案について
過半数の賛成をもって可決されましたことを報告
いたします。(前支部長・顧問 小西敏文)

記

- 開催日時：令和7年4月26日
18:30~19:15
- 会 場：加古川総合文化センター
2階会議室
- 参 加 者：出席者25名 委任状31名
合計56名 (会員98名)
(総会は会員の1/3以上の参加により成立
※定足数：33名)
- 議 案
第1号議案 令和6年度 会員動静及び財産
の報告
第2号議案 令和6年度 事業報告
第3号議案 令和6年度 収支決算承認
会計監査報告
第4号議案 役員改選(案)
第5号議案 令和7年度 事業計画(案)
第6号議案 令和7年度 予算(案)
- 結 果：すべての議案について過半数の賛成
をもって可決しました。



加古川支部通常総会

総会後懇親会

総会会場から歩いて懇親会場の居酒屋 串ひらへ。19:30より厚生委員会担当でいつもながらの楽しい雰囲気での懇親会を開催しました。

総会で顧問に就任された小西前支部長の挨拶に始まり、青年部東田新部会長の乾杯、坂上新支部長が中締め挨拶をして終わりました。

写真で雰囲気を感じてください。



総会で顧問に就任された前支部長挨拶



新青年部部会長による乾杯



懇親会の様子



新支部長中締め挨拶

新会員挨拶

この度、兵庫建築士会に入会させていただきました幸住宅改修設計の岸と申します。子供のころから建築に興味はあったのですが、建築の仕事は難しそうで私には無理と勝手に壁を作っていました。43歳の時にチャンスが訪れ、建築の仕事に就けることになり、通信大学で建築を学び48歳で二級建築士に合格することができました。人生100年時代、まだまだこれから！確かに建築の仕事は責任も重く難しいですが、それ以上に時間が経つのを忘れるくらい楽しいです。チャンスを無駄にせず、真面目に何事にも積極的に取り組んでいきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

(岸 幸栄子)

ええはなしやん 第83回

畑 勝憲様（国包建具）が伝統的技能者表彰を受賞されます

加古川支部より推薦しました畑 勝憲様（国包建具制作者）が、本年9月19日（金）に開催されます第67回建築士会全国大会（おおさか大会）



において、伝統的技能者表彰を受賞されます。会場：グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）表彰会場では、受賞者の普段の作業風景と主な作品がデジタルサイネージ展示され、その功績がたたえられます。そこで畑様を紹介する写真を



撮りに、7月4日、作業場（畑建具製作所）を訪れました。

最近では伝統的な木製建具の依頼が少なくなり、あまりやっていないですが、申し訳なさそうに対応してくださいました。それでもちょうど今、猫が出入りできるような障子

戸に開口を作りたいと頼まれたものがありますと作業場の障子戸を見せてくださいました。ペットが家族の時代、和室の意匠を変えずに新たな機能を付加する建具リフォームなるものがあることを始めて知りました。これも確かな技量があるから依頼される仕事だと思います。

また、畑様は国包建具保存会の代表を務められ、地域の子供たちに建具制作の職場体験や工場見学を受入れるなど、国包建具の振興にも尽力されています。

写真は書院障子ですが、やはり現物を見ると精緻で幾何学的な構成、木地の美しさ、本当にすごいです。

私たち建築に携わる者こそが地元の銘品をよく知り、積極的に知らしめて行くべきだと思います。

(前支部長・顧問 小西敏文)

多くの方に支えられて（支部長退任）

多くの方に支えられて、3期6年間務めました支部長をこの度、退任いたしました。

思い起こせば私が支部長になりました2019年度は、年末の新型コロナウイルスのパンデミック発生により、社会環境が激変しました。その後は感染拡大と予防対策、手探りと不安の中での3年間だったと思います。そんな中でも、どうすれば会員の皆さんが安心して集まり、楽しく学び、つながりを感じられる活動ができるかを考えながら、少しずつ前に進んでまいりました。

コロナ禍を乗り越え、その後も支部活動を無事に続けてこられたのは、ひとえに会員の皆さまの温かいご協力とご理解のおかげです。特に2024年4月には、加古川支部創立60周年という大きな節目を迎え、記念式典も多くの方々に支えられて開催することができました。この場をお借りして、改めて心より感謝申し上げます。

私自身、支部長という役職を通じて、多くの出会いと学びをいただきました。皆さんと共に支部

活動を作り上げてきた日々は、私にとって非常に充実したものであり、大切な思い出です。

今後は、新しく坂上支部長がバトンを引き継いでくださいます。どうか、私と同じように温かいご支援とご協力を坂上支部長にもお寄せいただければ幸いです。

これまで本当にありがとうございました。今後とも加古川支部をどうぞよろしくお願いいたします。

(前支部長・顧問 小西敏文)

編集後記

第62回通常総会において、新たに支部長として坂上浩司氏が就任されました。小西前支部長には、支部運営はもちろんのこと、広報委員会においても細やかな配慮をしていただき、支部日より60周年記念誌と広報委員会の職務を遂行させていただきました。

坂上新支部長にも小西前支部長にも増してご支援を頂きながら、広報活動を進めていきたいと思えます。坂上支部長、よろしくお願いします。

また、総会で新たに、青年部新部長として東田洋一氏が承認されました。前部会長の金尾氏には、いろいろと後押しをして頂き、記事を多くいただきました。ありがとうございました。東田新部長にも素晴らしい青年部の活動を記事にしていきたいと思えますので、ご協力よろしくお願い

さて、嫌になるほど暑い日々が続く、帰ってからのビールが美味しいと感じる方も多いと思えますが、みんなでワイワイガヤガヤ飲むお酒ほど美味しいものはないと思えます。竹下委員長をはじめと

する厚生委員会の皆様のご尽力による納涼懇親会で、美味しいお酒を飲みましょう。この頃の懇親会は少し人数が少なく、寂しい気もします。新支部長を祝って、また、暑さを吹き飛ばすためにも、多くの方に参加して頂きたいなあと強く思います。

今回の支部長挨拶の中で「東播磨地域での子供たちが、我が郷土を誇りに出来るふるさとを目指します」という文言がありました。子どもたちが自分の住むまちを誇りに思うまちづくりは、ハード・ソフト共に必要なキーワードだと思います。建築士会としてどう取り組んでいけるか、支部長の思いを大いに発揮して頂きたいと思えます。

“ええはなしやん”では、支部推薦の畑 勝憲様（国包建具制作者）が建築士会全国大会（おおさか大会）において、伝統的技能者表彰を受賞されたことですが、和室が減り、ドアも既製品が主流になる中、守っていかないといけないことでもあり、どう守っていくか建築士会の課題でもあるようです。私事ですが、息子が中古住宅を買いました。その家の和室に、写真に映っているような建具があり、大変落ち着きました。すべてのドアも手作りの無垢でつくられており、息子は建築関係ではありませんが、良い家を買ったなあと誇りに思いました。

最後に、小西前支部長に感謝し、坂上支部長に期待申し上げ、建築士会を通して、ふるさとを誇りに思えるまちづくりに貢献出来たら幸いです。

懇親会の写真だけでなく記事があれば、編集後記短くなったのですが、長々ダラダラとなっていました。すみません。

(広報委員会委員長 高橋 賢吉)

連絡・参加申込書

メールかFAXで送付してください。（郵便も可）

※ 住所・連絡先等の変更は必ずお知らせ下さい。（個人情報保護法に基づき管理致します）

“納涼懇親会”

参加者氏名

緊急連絡先

連絡事項

公益社団法人 兵庫県建築士会 加古川支部
事務局／吉備建築設計室内 Tel・Fax 079-423-6350
支部長 坂上 浩司 直通 TEL：090-8750-9055
E-mail：kentikusikai.kakogawasibu.2019@gmail.com

